

☆ 議会 すそ の



市役所玄関にて（平成21年12月10日撮影）



副議長
八木長生



議長
星野季夫

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

一昨年来の米国に端を発する世界的不況で、多くの国内企業が規模や業種を問わず大幅な収益の減少を余儀なくされています。

優良企業の収益に支えられてきた本市においても、昨年は法人市民税等の税収が大減収となり、本年もさらに厳しい予測がなされております。

昨年は基本計画のうち、七事業の見直しで事業費の削減を行う中、待機児童の解消へ旧御宿台保育園を改修、開園し、北部地区念願の消防署須山分遣所が開所されました。

本年も財政難ですが、障害者福祉施設建設、富岡保育園改築、南小学校増築、市営墓地建設、庁舎耐震化等が計画されております。

財政状況を受けて、当市自身の身の丈に合わせた予算組立てが必至でありませんが、市民の安全安心という視点に立って、必要な事業を進めると共に、人件費も含めて施策別の事業費や補助金、諸経費等の見直しを常に行い、市民と協働のまちづくりをめざして、議会も最大限努力をし、議員として、行政へのチェック機能の強化を努めてまいります。

平成21年 12月定例会

引き続き「裾野市振興公社」を 文化センターとヘルシーパーク裾野の 指定管理者に指定

平成21年12月定例会は、12月3日開会し、市長提出議案15件、議員提出議案1件をすべて原案通り可決し、11日に閉会しました。

主な議案の内容を説明します。

○公の施設の指定管理者の指定について（全会一致で可決）

裾野市民文化センターとヘルシーパーク裾野の指定管理者として、財団法人「裾野市振興公社」を平成22年4月1日から3年間指定します。

○裾野市営墓地条例の制定（賛成多数で可決）

裾野市営墓地の設置及び管理（墓所の使用者、永代使用料、管理料など）について定めました。墓地事業は、「特別会計」で行われます。

○市長の退職手当の額の算定に用いる給料月額の特例に関する条例の制定（全会一致で

可決）

条例で定めた市長の退職金（1千620万円）をゼロに減額するための条例。現在、市長の職にある者に限り適用します。

○小、中学校建設基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正することについて（賛成多数で可決）

財政が厳しく、一般財源からの支出を削減するため、小、中学校建設基金への最低積立て金額100万円以上の定めを改正し、予算の範囲内で積立てることとします。

○一般会計補正予算（第8回）（全会一致で可決）

既定の総予算に1億900万円を追加し、総額21億7千300万円とします。

歳出では、本庁舎耐震補強工事（設備改修工事）、全国瞬時警報システム（Jアラート）整備工事、災害時要援護

者避難支援事業委託費の増額、私立保育所運営費の増額、国の事業廃止に伴う子育て応援特別手当給付事業交付金の減額などがあります。

歳入では、法人税が7億9千万円の見込み減のため、財政調整基金を6億8千500万円取り崩しました。

○議員提出議案として、「防衛施設の周辺地域とのより一層の調和を図るための諸施策の充実を求める意見書」を採択し、衆・参議院議長、内閣総理大臣、防衛大臣に送りました。



市営墓地のイメージ（深良）

ファルマバレー構想と 観光基本計画の取り組みは

増ます
田だ
喜き
代よ
子こ

質 ファルマバレー構想のこれまでの取り組み・企業との連携、ビジョンは。

答 認知動作型トレーニングマシンを始めとする健康施策を展開。産業振興では、文部科学省の都市エリア事業に参画し、市内企業へ新産業の情報提供を実施している。

質 観光基本計画の大きな目標、スケジュール、メンバー、意見の集約方法は。

答 富士山の姿とともに心に残る観光振興をすすめる必要がある。観光基本計画は、平成22年度内で策定。メンバーは、観光関係事業者、商工業者、施設関係事業者、市民等を考えている。意見の集約方法は、市民への周知、アンケート実施、観光地でのヒアリングなどを予定している。



ファルマバレーセンター（長泉町）

質 待機児童解消策として、家庭保育事業「保育ママ」についての対応は。

答 保育園の新設は難しい状況であり、「保育ママ」などのソフト事業を推進していく必要がある、検討していく。



一般質問



市民文化センター（石脇）

市民サービスと市政運営について

大 おお
庭 ば
高 たか
志 し

質 小鍋沢配水池入口に観光看板が立っている。また、地方自治法改正前に土地分筆をしているがどうか。その経緯は。

答 平成17年5月に広告主から存続の希望があり、観光協会が市から借地し、観光協会が維持管理する観光看板が設置された。なお、土地分筆は問題ないと考えている。

質 文化センターの駐車場は幅が狭くて利用しにくい。改善できないか。

答 北側駐車場は柳端橋架け替え工事の時期に他の公共施設と同様の幅にすることを検討していく。南側は、白線の劣化時に合わせて修正することを検討する。

質 副市長制度ができて3年経つ。予算決算委員会にも出席せず議会答弁も部長ばかり。さらに、組織横断的な理事職を置くとのことだが、副市長の役割は何か、理事職の目的は何か。

答 市長の総合的な事を考えていくことが副市長の役割。理事については、行財政改革と、戦略的なまちづくりについて、進めることが目的である。

行財政改革について他2件

三 み
富 とみ
美 み
代 よ
子 こ

質 更なる事務事業の検証を行い、行財政改革を強力に推進するための具体的な取組みへの見解は。事業仕分けの実施についての見解は。

答 平成23年度以降は思い切った歳出抑制を図る。すべての事務事業の点検と、事業の廃止や民営化などの行財政改革を強力に進める。事業仕分けについては、国、県の結果を踏まえ動向を見極めながら、実施については研究していく。

質 平成22年度の乳がん・子宮頸がんの無料クーポンの継続について何う。

答 国の動向は不明であるが、単年度の実施のみでは問題がある。近隣市町の動向やがん検診率向上のため、継続すべき事業として、次年度も実施する方向で検討。



授乳室のイメージ（函南町役場）

質 市庁舎の耐震補強に伴い、地下1階のスペースに、赤ちゃん連れの保護者が休憩したり授乳できるコーナーを設置してはどうか。

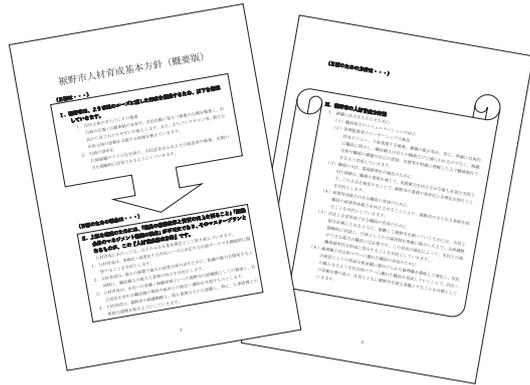
答 現在の食堂部分に、開放的なエリアを設ける。ここでは幼児連れの保護者が休憩したりすることができると考える。



一般質問

財政状況予測と市職員の人材育成について問う

渡部昭三



人材育成基本方針

はどうしても必要な積立金ですが、今後の財源確保の方策は。

答 歳出削減、国庫補助事業等の利用拡大、新規財源の確保等、あらゆる手段・情報・知識を結集して乗り越えなければなりません。

質 財政状況が厳しい中、平成22年度以降の一般財源確保のための具体策とその実施について。

答 受益者負担の原則により、使用料及び手数料、分担金及び負担金等も見直す必要がある。義務的事業を除いた自主事業について見直しを行い、削減が可能かどうかの判断をして、予算の圧縮を図っていかねばならない。

質 財政調整基金は災害等の緊急事態が発生した時に

質 職員の人材育成について、現在最も力を入れていることは何か。

答 目標管理を取り入れた人事評価制度の導入で、職員がより職務拡大できるようにその成長を後押しする。

質 今後の職員の人材育成の在り方について。
答 人事評価制度の導入を図り、制度の充実を目指したい。人材育成により、地方分権と行政改革を推進できる体制を築いていきたい。

障害者福祉施設の早期着工と新規保育園開所について

ふた見栄いち

質 障害者福祉施設は早期着工の必要がある。いつまでに完成し、いつから開始されるのか。

答 22年度中に完成を考えている。開始は23年度からできるよう考えているが、場合によっては、もっと早くすることも視野に入れている。

質 未就学発達障害児は、他市町の施設に通園している現状である。授産施設と併せて、通園施設の開所を進める必要があるが。

答 待機者が10数名ほど通園待ちしていることは認識しているが、昨今の厳しい財政状況を勘案し、まずは授産施設から着手したいと考えている。

質 待機児童の解消を図るために、さくら保育園は新規保育園の開所を進めている。市としてどのように対応していくのか。

答 待機児童の解消にも繋がることから、保育園の候補地を何箇所か選び、法的な問題点も含め、紹介するなどの協力をしてきたところである。引き続き法人の土地確保に協力をしていきたい。



さくら保育園分園 (御宿)



一般質問



裾野赤十字病院（佐野）

答 医師の確保は緊急的な課題で、裾野赤十字病院でも医師を確保すべき努力をしている。今後とも地域医療の充実に取り組んでいきたい。

が、これを受け
 各市としての地域
 医療の充実に向け
 た取り組みの考え
 を伺う。

答 人口1万人当りの職員数は、県内市町において、ほぼ中位に位置している。長期的な計画については、新総合計画の策定及び行政改革大綱の見直し等との整合を図り、22・23年度において計画策定することになる。

質 県は地域医療対策に積極的に取り組むとされているが、これを受け
 各市としての地域
 医療の充実に向け
 た取り組みの考え
 を伺う。

質 今後の人件費の比重について、一般財源を見通した長期財政計画では、どのように見込んでいるか。

答 今後、全ての事務事業について点検を行い、PF I方式、指定管理者制度、民間委託など、あらゆる可能性を視野に入れて検討していく。



すそのーる

質 「すそのーる」が走っていない地域では「ここも裾野だあー」。低料金や無料で乗れるバス「すそのーる」が来ないのかと不満の声が出ています。組合道（市民体育館くいわなみ書店の間）や農免道路を走る、裾野駅〜岩波駅を往復するバス路線や、富岡地区の葛山・中里・上ヶ田等を走る富岡地域バス路線などの路線の見直しをどのようにか伺う。

答 現在の財政状況下においては、「すそのーる」を含む自主運行路線バスの委託費や既存路線維持のための運行補助金など、バス関連予算の規模の削減を図らざるを得ないので、予算の増額はできない。「すそのーる」路線の見直しについては、運行開始1年を期に、11月にダイヤ改正を行い、現在、利用状況の調査を行っている。結果を踏まえ、路線を見直すことも担当室で研究している。

市の財政運営と 地域医療の充実にについて

芹せり
 澤ざわ
 邦くに
 敏とし

市内循環バス「すそのーる」を 未走行地域にも

小お
 澤ざわ
 良りょう
 一いち



一般質問

駅西區画整理事業は凍結し、「協議会」の発足を

岡 おか
本 もと
和 かず
枝 え

質 都市計画決定から12年。裾野駅西區画整理事業は、時代に即さない。区域内の住民への多大な負担と、膨大な事業費190億円から考えても見直すべき最優先事業です。現在の仮換地指定は全体面積の11%。このまま続行するとすれば必要な事業費予測と期間は、

答 190億円投入について、現在までは38億円の執行。仮換地指定の進め方は地権者との合意による指定だが、定められた事業期間内に終了するためには、ブロック単位等、まとまった範囲での一括指定を考えている。

裾野市の顔として、ふさわしいまちづくり等を考えている事業であり、財源の確保に努めながら進めていきたい。また、凍結、協議会の発足を考えていない。



11街区を事業中（平松）

質 東中学校南側谷間への土砂投入やその他の工事をストップさせるために努力された事は何か。

答 顧問弁護士に相談をし、今後の対応を協議。

12月初めに土地所有者を集め、条例を適用していく方針を伝えた。施工業者に対しても、条例に則った行政指導を行っていきたい。

パークゴルフ場の整備 ハイキングコースの整備を

勝 かつ
又 また
明 あきら

質 子どもからお年寄りまで楽しめるパークゴルフ場の建設について。

答 パークゴルフは誰でも気軽にでき、健康増進、コミュニティの増進に繋がるが、現在の市の財政下では建設は難しい。近隣の市町の状況等を参考にし、研究していきたい。

質 富士山世界遺産に向けて、ウォーキングコースを整備する考えは。

答 広域的な連携が重要と考えている。2市1町（御殿場市・小山町・裾野市）の行政懇談会において「ぐるり富士山風景街道」の仕組みを活用し、ハイキングルート等、市町を超えて考えていきたい。



パークゴルフ場のイメージ（小山町）

質 夢のあるウォーキングコースの構想について、市民からアイデアを募る考えは。

答 関係室に提案し対応を指示していきたい。

質 市役所から県営住宅付近までを新たなウォーキングコースと認定し、整備する考えは。

答 関係室と協議し、検討していきたい。



一般質問



渋滞する国道246号（御宿）

質 市内幹線道路における朝夕通勤時間帯の交通渋滞緩和は市民・議会・行政の全てが認識する大きな課題。国の高速道路無料化対策に関係させた東名高速道路の活用について市長の考えはどうか。また、国道246号の渋滞緩和の東名高速道路の活用について、市長が中心となり関係市町と連携し、国を巻き込んだ社会実験の共同実施について国に提案してみてもどうか。

答 市内の幹線道路の渋滞緩和については、国道246号の渋滞は依然として続いており、大きな問題であると認識しております。国道246号の渋滞緩和策としての東名高速道路の活用については、一考すべきものと考えますが、高速道路の無料化につきましては、社会実験区間等、不透明な部分があり国の動向等、情報収集に努めていきたいと考えています。国道246号の渋滞緩和対策を2市1町（御殿場市・小山町・裾野市）で検討し県や国に提案していききたい。また3市3町（御殿場市・沼津市・裾野市・長泉町・清水町・小山町）でも話し合いをしなければならぬが、よく検討し実現に向けて努力していきたい。

即効性のある市内幹線道路の渋滞緩和策について

瀧 本 敏 幸

総合計画における岩波駅周辺整備の推進

杉 本 和 男

質 岩波駅周辺整備推進は、平成13・14年度に整備基本計画が策定されたが、なぜ事業が推進されなかったか。

答 アンケート等実施して協議したが地元の同意が得られなかった。

質 岩波駅は北部地域の玄関であり、同地域は市発展の最重要地域であります。整備計画を考えていますか。

答 岩波駅周辺整備として、交差点改良計画や企業の送迎バス等の回転広場の設置に向け土地所有者へ説明をしている。

質 疎水百選の深良用水、ヘルシーパーク等の公共や民間企業の案内看板が駅周辺にありますか。

答 駅前広場に観光マップ等の看板を設置してあります。



岩波駅



一般質問

夢あるまちづくり、
市営墓地、義務的経費削減

小林 俊

質 市長が裾野市の行財政改革に真剣に取り組み、その責任を果たすのは当然である。それだけでなく、政治家として、近未来の裾野市の姿をどのように描いているか。

答 暮らし満足度の向上を基本方針とし、赤ちゃんからお年寄りまで安全で安心で快適に住めるまち、すそのふれあい健康文化都市に近づけていきたい。

質 市営墓地は、財政危機の現在では優先順位が低いと考える。一時凍結して、民間活力を生かす方策を含めてどのように扱うか検討し直すべきと考えるが、どうか。

答 市民要望に応える事業であると考えている。区画分けの工事を除いた造成工事、植栽工事、設備工事、その他の工事は、開発行為協議を完了させるため実施する。

質 義務的経費の具体的な削減案を示せ。人件費はどのように圧縮するか。

答 平成22年度までに、22人の職員削減計画をたて目標職員数435人の達成で人件費の削減をし、また行政改革の推進を図り、更なる効率的な組織の改編、事務事業の抜本的見直し、指定管理者制度や民間委託の積極的な導入を図り、人件費の抑制に努力します。



行財政改革をすすめる（市役所）

質 3月定例会は2月24日（内々定）からの予定です。議会の活性化の為にも多くの市民の皆様の傍聴をお待ちしております。

質 12月定例会は57名の方が傍聴されました。

●あて先 〒410-1192
裾野市佐野1059 市役所内議会事務局
☎995-1839(直通) ☎993-7546
E-mail : gikai@city.susono.shizuoka.jp

ご意見・ご質問を
お待ちしております
おります。



裾野市のホームページで
議会をチェックしよう!

<http://www.city.susono.shizuoka.jp/>

☆平成21年の傍聴者数合計は、225名でした。

編集後記

新年あけまして

おめでとうございます。

▼今年も、私たちの暮らしや地方自治にとって、どういった社会を創っていくのかの方向性を問われる、重要な決断の年になりそうです。財政危機の中で、「地方自治」の本旨は何かを改めて真剣に論議が必要です。

▼12月議会で「裾野市営墓地条例」を制定しました。長い間、公営墓地の設置が議会の中で論議されました。最初の質問から20年以上は経っているのではないのでしょうか。

▼1月24日投票で、市長選挙・県議会議員補欠選挙・市議会議員補欠選挙のトリプル選挙が行われます。活発な政策論争が期待されます。新年早々の政治参加です。みなさん、選挙に行きましょう。

編集委員

委員長 岡本和枝
副委員長 勝又明
委員 増田喜代子
委員 三富美代子
委員 吉岡隆夫